

# 質 問 ・ 回 答

令和 8 年 4 月 14 日公表

調達件名	令和 8 年度 浸水対策事業検討業務
質問 1	<p>既に作成済み(φ600mm以上)の解析モデルの整備範囲について、業務対象全体に対し、どの程度整備済みかご教示ください。</p> <p>また、現地踏査及びモデルの再構築については、ほぼ全域で既存モデルが存在しているとの理解でよろしいでしょうか。</p>
回答	<p>整備済の管路網(φ600mm 以上)をモデル化しているため、業務対象全体に対しては、全てモデル化済です。</p> <p>また、現地踏査及びモデルの再構築については、上記のとおり、業務対象全体で既存モデルが存在しており、そのうち「2 既存流出解析モデルの検証」にて抽出された地区についての作業となります。</p>
質問 2	<p>作成済み解析モデルについて、シェイプに加え、解析ソフト上で編集可能な生データを全て貸与していただくことは可能でしょうか。</p>
回答	<p>業務着手以降に「第 11 章 貸与資料」に記載の一部資料として貸与可能です。着手以前で貸与等が必要な場合には、公文書公開請求等にて請求手続きをお願いいたします。</p>
質問 3	<p>作成済み解析モデルで使用している解析ソフトについて、使用ソフト全ての名称及びソフトごとの解析面積をご教示ください。</p>
回答	<p>使用ソフト:InfoWorks 解析面積 :業務対象範囲全域</p>
質問 4	<p>本業務で、全域のソフトを統一する必要はありますか。統一不要の場合、地区ごとに異なるソフトで計算し、全域を網羅できていれば差し支えないとの理解でよろしいでしょうか。</p>
回答	<p>「4 流出解析モデルの再構築」にて「本業務で構築したモデルは、業務終了後に他業務において活用できるように互換性を確保したうえでデータにて納品すること」と記載しているとおり、地区ごとに異なるソフトで計算することにより互換性の確保が困難な場合には、全域のソフトを統一していただく必要があります。</p>